



こんにちは

日本共産党

2011. 1. 24 No.9

富田 たく

です

事務所 高円寺南3-30-12 電話 3314-5551 FAX 3318-1492
メール info@tomitaku.jp ホームページ http://www.tomitaku.jp

原水爆禁止運動発祥の地

杉並の歴史を受け継ぎ行動へ

私、富田たくは、日本のマグロ漁船（第五福竜丸）が、アメリカのビキニ環礁での水爆実験に巻き込まれ、被爆した日・3月1日ビキニデーを前にし、杉並が原水爆禁止署名運動発祥の地と言われる所以について探究しました。

1月21日、資料の一部が展示されている杉並区郷土博物館を尋ねました。

第五福竜丸は1954年に被爆。それ以来、魚が売れなくなり「魚恐慌」が起きました。杉並の魚商組合（和田の魚屋さんが中心）が、水爆実験反対の声をあげ始めました。瞬く間に婦人を中心に各層に広がり、杉並公民館を拠点に「水爆実験禁止杉並協議会」が、全国で初めて結成されました。区内で話し合いや署名運動が開始され、署名は、当時人口が40万人弱の杉並区で、2カ月足らずの間に27万人余りの署名が集められました。

署名運動は全国に広がり、翌年には、第一回原水爆禁止世界大会が開催されるに至りました。

私は、この杉並区に住んでいることは誇りであり、核兵器廃絶の声をこの杉並から世界に発信するためにがんばりたいと思います。



↑郷土博物館にて展示を視察。



↑展示されている当時の署名簿。

杉並区郷土博物館について

平成元年に開館した杉並区立郷土博物館には、原始・古代から現代までの杉並区の歴史や、人の営みを展示紹介しています。入り口は旧井口家住宅の長屋門を利用したもので、昭和四十九年に井口桂策家から杉並区に寄贈されたものだそうです。

小さな博物館ですが、常設展示はしっかりとした内容で、杉並三万年の歴史を垣間見ることが出来ます。今回はあまり時間がなかったため、全部を見る事が出来なかったのですが次回は時間をとって、ゆっくりと常設展を見に行きたいと思えます。



開館時間：午前9時～午後5時

休館日：毎週月曜日・毎月第三木曜日（祝日と重なった場合は開館、翌日休館）12月28日～1月4日

観覧料：100円 中学生以下は無料

住所：東京都杉並区大宮1丁目20番8号

杉並のいきもの紹介①

『荻(おぎ)』って知ってる？

みなさん、「荻(おぎ)」って知っていますか？

荻窪の地名のもとにもなった「荻」は区内に繁茂していた植物で、杉並区内の人々には馴染みの深い植物だったそうです。



イネ科の多年草で1〜2.5メートルになるススキとよく似た植物ですが、ススキのよ

うに株立ちせず地下茎で広がり、1本ずつ生えてきます。十月〜十一月には黄褐色の大きな穂を伸ばします。ある程度の湿地を好むそうですが、ヨシほど水のあるところではなく、ススキほど乾燥しない場所に繁殖するそうです。(写真は季節外れの穂を広げた状態。郷土博物館の裏庭で栽培されていました。)

杉並区は住宅地化が進み、以前からこの地域に生息していた動植物は、そのほとんどが私たちの日常から姿を消しました。生物多様性の減少は地球規模の問題ですが、地域での保全・再生活動が減少のスピードを押さえる有効な手段。皆さんと一緒に杉並区から生物の多様性を保全・再生させる活動を進めて行きたいと思えます。

日本共産党発行

しんぶん赤旗

日刊●月2,900円
日曜版●月800円

しんぶん赤旗をお読みください

【ご購入の連絡先】

◇日本共産党 富田たく 事務所

TEL：3314-5551 FAX：3318-1492